片桐英数塾通信

全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL　24-1337
FAX　82-6185
天神教室
TEL　23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

世界を包み込む様々なベール

客観的に科学的に、そして論理的に考える力を身に着けよう！

今年もいよいよ片桐英数塾通信も九月号です。そんな九月号の原稿を書いている今は、お盆を少し過ぎた八月の中頃です。毎年のことですが、この時期、暑くてまだまだ夏なのですが、少しずつ秋の気配を感じ始めます。そして、お盆には、終戦記念日もありますので、戦争のこと、戦争で亡くなられた方のことに思いを巡らしてしまうというのも毎年のことです。

日々平和な生活を送っている私にとって、戦争というのは非現実のことです。戦争なんてあり得ないことであって現実から全く遠いものです。人と人とが生死をかけて戦う世界は、夢であったとしても見たいとは思いません。平和で良かったと心の底から思います。しかし、それだけに、戦争が現実であった戦時中の方々の苦悩を思うと、その苦悩に思いを馳せてしまいます。

ところで戦時中の人たちは、戦争を本当の現実として受け入れていたのでしょうか？ふとそんなことを考えてしまいます。戦時中、多くの人が亡くなられています。当時の人々は「戦争だから仕方ないよね。それが今の現実だ」と簡単に現実として受け入れられたのでしょうか。私は決してそんなことはなかったと思います。多くの人が亡くなり、明日は我が身かもしれないと思いながら生きる世界を現実と思える人間なんていないと思うからです。もしかすると多くの人が亡くなり、飢え苦しむ目の前の現実世界を空想だと思い込むことで、少しでも現実から逃れよう、やり切れない思いを乗り越えようとしていたのではないでしょうか。だから、死後の世界でまた会おうという言葉を言っていたのかもしれません。

戦争中は戦争という現実を空想だと考えていたとすると、では、今、平和な時代に生きる私たちが目の前に見ているこの現実世界は、全てが本当の現実なのでしょうか？

幼い頃よく思ってました。自分はこの世に生を受け誕生した。生まれるまでは自分一人であり、世界は自分一人のものだった。なのに、一たびあこの世での生活が始まると、既に世界は形作られていて、そこは自分一人の世界ではなくなっていた。ある年齢になれば学校に行かなければならない。勉強をしなければならない。そして大人になると社会に出て、社会の一員として生きていかなければならない。自分が存在するよりもずっと前に社会のルールは出来上がっていて、後から生まれた自分は既に作られているそのルールに従って生きていかなければならない。この世界は誰かが作ったベールのようなものに包まれていて、そのベールの中の世界を現実として受け入れなければならない。この世界自体がまるでファンタジーだな……、と。

今でも思っています。たぶん、今、私たちの生きている世界にはベールのようなものがかけられています。そのベールはとてもよくできていてベールをかけられていることに気が付きません。ベールに包まれた世界を本当の世界だと疑いもなく信じ込み、日々生活しています。たとえば教育では、小学校では六年間、中学校では三年間、高校でも三年間勉強するというのはこの国に生まれて教育を受ける限り絶対に従わなければならないものであり、たとえ中学生までで高校で習うものをやり終えたいと思っても自分勝手に変えられるものではありません。また、学力・能力を語る時、かならず顔を出す偏差値も、神が与えたもう指標ではなく、人が便宜的に作り出しただの指標です。塾を生業(なりわい)とするものが言ってはいけないことなのでしょうが……。偏差値というベールを通してそれを現実の能力だと短絡的に思い込んでしまう……。受験生になるとその思い込みが強くなる傾向があります。

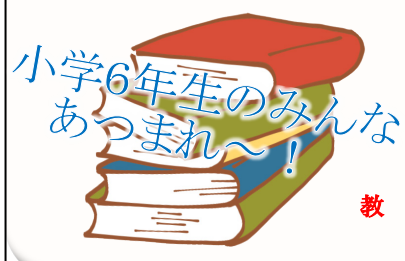
テクノロジーもそうですし、経済のシステムもそうです。国境すらもが「神が与えたもう」というものではなく、人が作り上げたものであり、一つのベールです。みんなにとって一番気になるベールはと言うと、教育システムであり、大学受験システムです。そのシステムには、その時その時で求められる人材像に合わせて変えられる部分も割と多くあると私は思っています。

ベールとは、もしかすると人によっての操作が可能なものかもしれません。戦争の時も、戦争をする方向に世の中のベールが操作されたのではないか……。そう考えると、自分が今何かしらのベールに包まれていると感じることは、とても大事なことではないかと思います。

今後、時代がどう変わるのか。考えても仕方のないことかもしれませんが、そんなことをよく考えてしまいます。考えていて思うのですが、未来を考えた時、どうしても若い人たちの力に頼らなければならないことに気がつきます。戦後、昭和から平成、そして令和と時代が過ぎました。「時代は繰り返す」というあまり喜ばしくもない言葉もありますが、なぜ時代は繰り返すかと考えた時、実体験を持つ方々が少なくなり、悲惨な思いが風化してしまうことに原因はあるのだろうと思います。

最近、世界がとげとげしい雰囲気になっています。若い人たちには、客観的に科学的に現実を見極め、論理的に考え行動する力を、日々一生懸命に学ぶ中で身に着け、この世界を幾重にも包み込む様々なベールに惑わされずに未来を生きてほしいな、などと思っています。

新中１準備講座受講予約スタート!!



中学生で習う内容を先取りするだけでなく、将来伸びる為に必要となる土台作りをサポートします。わからなくてもすぐにあきらめないで、じっくり考えるタフな思考力を楽しみながら身につけていきましょう。

教　科：英語・算数（数学）・国語　　月　謝：７，５６０円 (税込)

12 月開講予定

映像授業で伸ばす！

体験受講・受講相談
随時受付中！！

『受験勉強の出遅れを挽回したい。』『志望校を妥協したくない！』という皆さん、映像授業を活用して志望校合格を目指そう！ポイントを絞り込んだ映像授業なら短期間での速習受講も可能。高１・高２生も早めの受験対策を！

～受講生の声～

- 大学の個別の対策映像は本当に点数が伸びると思う。（M・Ｓさん）
- アットウィルは時間内なら何教科でも見られるし、分野も沢山あり、選べるので自分の苦手なところを中心に見ることができるので良かった。（Y・Ｙさん）
- 学校で教わってきたのとは少し違った切り口からの授業があって勉強になった。アットウィルは１つの分野を選択して受講できるので、すごく力になると思う。特に英語長文読解～英文をスイスイ読む技術～は役立った。（R・Ｔくん）
- アットウィルでセンター試験の解き方のコツをつかむことができました。かなり良かったです。センター本番でやっと目標点を突破できました。（Ｉ・Ｒさん）

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の9月のお休みは、9月 1日(日)、8(日)、14日(土)、15日(日)、22(日)、29日(日)です。

休日は自習開放もしておりませんのでご注意ください。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともにご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

塾生の皆さんＬＩＮＥ登録をお願いします。

HP ｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com

塾生の皆さんで LINE 登録がまだの方は、こちらのＱＲコードを読み取り、名前を送信してください。映像授業の予約、変更や面談などの予約、欠席のご連絡などＬＩＮＥでいつでも受付けています。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.